

「古くなった橋や直した橋の見学会」を開催しました

「**岩手県道路メンテナンス会議**」では、初めて市民を対象とした、普段はなかなか見ることができない橋の老朽化や損傷の現状と、それに対する点検・補修・管理等の取り組みについて、広く知って頂くことを目的に『古くなった橋や直した橋の見学会』を平成26年10月25日（土）に開催しました。

見学会への参加者を募集しましたところ、盛岡市をはじめ、およそ県内全域から多くの応募を頂き、特に岩手大学社会環境工学科から4名の学生も参加し、合計18名の皆様が参加し見学会を行いました。

当日の見学会は 【※別紙位置図参照】

- ①古くなった橋：あさぎしぼし浅岸橋（盛岡市道）
- ②直した橋：きたやまごせんきょう北山こ線橋（国道4号） の2橋を見学しました。

老朽化した橋の状況や原因等について現地で説明したほか、橋の点検としての打音点検や直接触る等の目視による体験を、参加者の皆さんが行いました。また、老朽化した橋をどのように直したかを見て頂きました。



岩手県道路メンテナンス会議・中村副会長より挨拶がありました。



みんなで足場にあがり、コンクリート床版を叩きました。



コンクリート床版をハンマーで叩いて音の違いを確認しました。



クラック（ひびわれ）の幅をスケールで計測してみました。



床版コンクリートの強度を計測ハンマーで確認しました



地覆コンクリートを叩いてもろくなった部分を確認しました



コンクリートを壊さないで鉄筋の位置を調べました



北山こ線橋で補修内容を聞きました

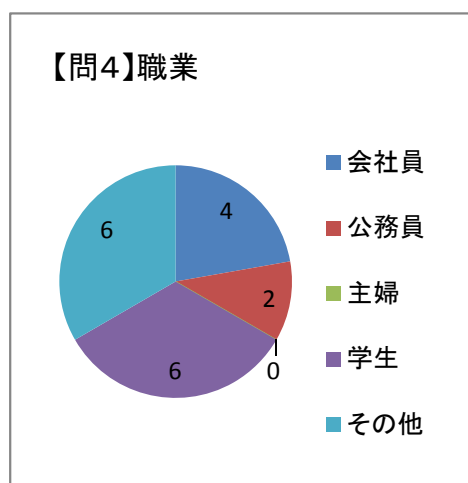
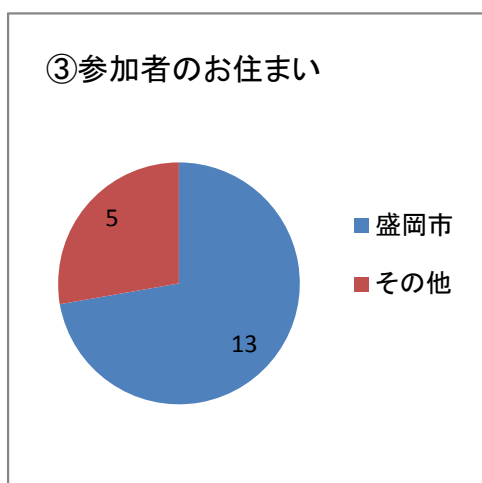
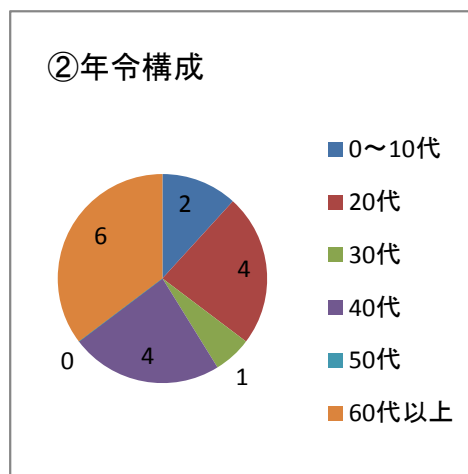
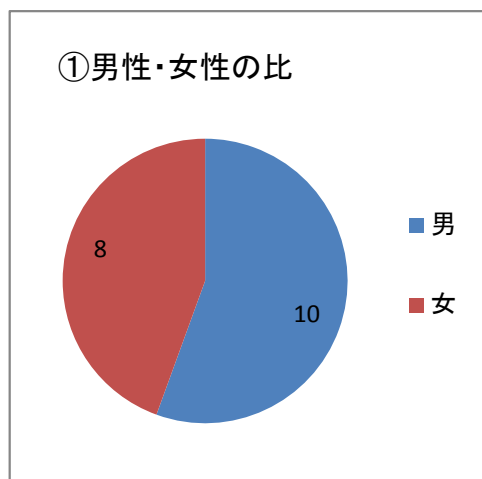


初めて見て触ってみました！
(炭素繊維シート)

平成26年10月25日(土)
見学をした橋の位置



見学会に参加された皆様から、アンケートへのご協力を頂きました。
(見学会参加者：N=18名)



⑤参加者からのご意見等

- ・橋の見学会等によって、一般の人にもっと橋に興味を持ってもらいたい。
社会資本は、全ての人にとって重要。(女性・20代)
- ・橋梁、道路の管理について、改めて学ぶことができ、技術の必要性を感じました。
鉄筋を探索する機械や、叩いてコンクリートの強度がわかる機械に感動しました。
橋の見学会等によって、より多くの人に維持管理について知ってもらいたい。
自分が使っている道路や橋梁、上下水道等、知る機会は貴重だと思う。(女性・20代)
- ・自分の専門分野と関係しているものを見られたので、学習意欲が高まった。(女性・20代)
- ・日本にたくさんあのような橋があるなら、もっと土木に資金と人手を増やしたほうが良いと思った。
(女性・20代)
- ・本日の見学会に参加して、目に見えない生活の一部ですが皆さんにお話ししてあげます。
橋のありがたさを。(男性・60代以上)
- ・ぜひ盛岡以外でも、橋の見学会等の企画を。広く皆知ってほしいから。
修理の予算と人員は増えているのでしょうか。
小学生向け企画(公園集合で、)近くの橋等の説明も良いのかも。(女性・年代不明)
- ・なかなか見ることができないところを見せてもらえて、ためになりました。
本日の見学会に参加し、その橋の近くを通った時に、話題にできる。(女性・40代)

- ・橋の見学会等により、インフラの現状を周知することは重要と思う。
見学会等は得られる情報が多いと思うので、参加したい。
できればもう少し説明を易しくするほうが良い。(男性・40代)
- ・古い橋の事例と補修における対比が解り易かった。
技術的な話の他、測定体験など素人向けで充実していた。
河川管理における見学会をお願いしたい。ダム of 構造説明や建設記録など。(男性・40代)
- ・中津川沿いを駅の方まで河川敷を歩いて、いろいろな橋について説明して欲しかった。
開運橋や上の橋、下の橋など。(女性・40代)

⑥その他

当日に参加した方へ配布した資料

- ・[浅岸橋の資料\(PDF\)](#)
- ・[北山こ線橋の資料\(PDF\)](#)
- ・[道路施設の老朽化対策の資料\(PDF\)](#)
- ・[古くなった橋の資料\(PDF\)](#)

【注意とお願い:個人としてご使用される場合は、ご自由にダウンロードしてお使い下さい。但し、他のHPへのリンクや資料としてお使いになる場合は、当メンテナンス会議事務局へご連絡をお願いします。】

岩手県道路メンテナンス会議事務局
(岩手河川国道事務所 事業対策官 TEL:019-624-3179)

【事務局より】

見学会へ参加された皆様、大変おつかれさまでした。当日は天候にも恵まれ、良い陽気の中、事務局も楽しくご案内させて頂き、良かったと思えました。

今後の道路や橋に限らず社会資本の老朽化は、まったなしの状況になってきています。このような見学会の開催により、1人でも多くの国民の皆様に関心を持って頂き、少しでも理解を深めて頂くことが重要と思います。

参加者アンケートにもありましたように、このような見学会をまた企画したいと思えます。これからもよろしくご依頼致します。

なお、本HPへのご意見・ご質問は、事務局までお問い合わせ下さい。